

# 伊根町国土強靱化地域計画の概要

## はじめに

P1

### ■計画策定の趣旨

国土強靱化基本法の趣旨等を踏まえ、町民、国、京都府、事業者等とともに、大規模自然災害等から速やかに復旧・復興ができる安心・安全な地域づくりを進めるための指針となる計画を策定する。

■計画期間 5年間

## 第1章 基本的な考え方

P2-

### ■基本目標

- ①人命の保護が最大限に図られること
- ②町内の重要な機能が致命的な障害を受けず、維持されること。
- ③町民の財産及び公共施設に係る被害の最小化に資すること。
- ④迅速な復旧復興に資すること。

## 第2章 伊根町の地域特性等

P4

■位置・概況

■気象

■人口

## 第3章 脆弱性評価

P5-

### ■想定するリスク

- ①地震（南海トラフ地震、直下型地震）
- ②日本海側における津波
- ③豪雨等による土砂災害・風水害等

### ■起きてはならない最悪の事態

国土強靱化基本計画における設定を基本としつつ、合計39の「起きてはならない最悪の事態」を設定して脆弱性を評価

## 第4章 国土強靱化の推進方針

P12-

以下の分野ごとに、取り組むべき施策と数値目標を明示

### 【個別施策分野】

#### (1) 行政機能・消防等

防災拠点施設等の耐震化・機能維持対策、応援・受援体制の強化、物資等の備蓄、供給対策、原子力災害対策の推進

#### (2) 住宅・まち・環境

住宅、学校施設等の耐震化、ライフライン施設の応急復旧体制の構築等、緊急輸送路等の確保・整備

#### (3) 保健医療・福祉

医療・福祉施設の耐震化等、感染症のまん延防止、特別な配慮が必要な人への支援

#### (4) エネルギー

エネルギー供給の多様化

#### (5) 情報通信

町民への通信手段の確保、災害危険情報の収集・伝達体制の確立

#### (6) 産業・金融

地域産業の活力維持、観光業や農林水産業の風評被害対策

#### (7) 農林水産

農地・農業用施設の防災対策、森林の整備・保全、漁港の耐震・耐津波対策

#### (8) 交通・物流

道路等の整備・耐震化、交通・物流施設の耐災害性の向上

#### (9) 国土保全・国土利用

安心・安全を実現する国土利用、総合的な治水対策、土砂災害に備えたハード整備、洪水等各種ハザードマップ作成等のソフト対策

#### (10) 伝統・文化の保全

文化財の保護・保全及び防火対策、文化財建造物等の耐震化

## 第5章 計画の推進

P35-

■計画の進捗管理

■施策の重点化